

# 外資系ホテルチェーンの日本人トップ (早稲田OB)が語るホテル業界の魅力!

日時: 10月14日(木) 16:30 ~ 17:50

終了後1時間程度の交流会を予定しています。ホテルに勤務する方々に直接お話しが聞けるまたとないチャンスですので奮ってご参加ください。

会場: 国際会議場 1F 井深大記念ホール

国際会議場は中央図書館と同一の建物です。

## 講演者

IHG・ANA・ホテルズグループジャパン  
最高執行責任者COO 大屋了三氏  
(昭51政経卒、ホテル稲門会会長)



早稲田大学  
校友会  
設立125周年  
記念事業

ホテル事業は、サービス業としての側面と不動産業としての側面をあわせもつ事業であると言われていています。また、世界に目を向ければ、ホテル・ブランドや運営ノウハウといった無形の経営資源を活用してグローバルに事業展開するホテル・チェーンも数多く存在します。ホテル業界は接客業を目指す人以外にも、デベロッパー、不動産業に関心のある人や投資ファンド等の金融関係、さらにはグローバルなビジネス社会への就業を考えている人にとっても業界研究の対象となるのではないのでしょうか。

今回の講座は、世界最大の客室数を有するインターコンチネンタルホテルズグループの日本地区最高執行責任者 大屋了三氏(昭51政経卒)が、複雑なホテル事業の仕組みを分かりやすく説明した上で、卒業後の進路としてのホテル業界の魅力について語ります。また、講座終了後には現役学生と若手OBによる交流会を予定していますので、就職活動における業界研究の一環として是非活用してください。

主催: 早稲田大学キャリアセンター、ホテル稲門会\*

協力: 早稲田大学校友会、早稲田大学ホスピタリティ研究所

\* ホテル稲門会とは、早稲田大学出身のホテル業界関係者による職域OB組織です。

